

もうすぐ

絵が描けると思うと

露の降りるのも

苦にはならなかった。

生誕110年

香月泰男展



《青の太陽》1969年 山口県立美術館 *シベリア・シリーズ

2021年11月27日(土) — 2022年1月23日(日)

休館日: 月曜日 [ただし、1月10日(祝)は開館]、
年末年始 [12月27日(月) - 1月3日(月)]

開館時間: 午前9時30分 - 午後5時 *観覧券販売は午後4時30分まで

主催: 新潟市美術館、BSN新潟放送

協賛: **SECOM** セコム上信越

監修: 山口県立美術館、香月泰男美術館

企画協力: 一般社団法人インディペンデント

KAZUKI Yasuo: A Retrospective



新潟市美術館
Niigata City Art Museum



《兎》1939年 香月泰男美術館



《風》1948年 東京藝術大学 [参考図版:当館には展示されません]



《ハムとトマト》1953年 香月泰男美術館

生誕110年

香月泰男展 KAZUKI Yasuo: A Retrospective

太平洋戦争従軍と抑留の体験を描いた「シベリア・シリーズ」で知られる香月泰男(かづき・やすお、1911～74)。新潟県初の大回顧展を開催します。

香月は山口県に生まれ、東京美術学校西洋画科に学びました。1940年頃、後ろ姿の少年が登場する抒情的な画風で注目されますが、43年に招集。満州での従軍とシベリア抑留によって画業の中断を余儀なくされます。47年の復員後、50年代半ばまでは、鮮やかな色遣いで台所の食材や身近な動植物を数多く描きました。57年頃、黄褐色と艶消し

の黒を基調とする重厚な表現を確立したのち戦争の記憶を次々に絵画化し、「シベリア・シリーズ」へと発展させました。その画面には、極限状態の苦しみや、鎮魂と望郷の想い、そして、戦地でも失うことのなかった画家として眼差しが刻まれ、今なお深い衝撃と感動を呼び起こします。

本展は「シベリア・シリーズ」全57点をはじめ、各年代の代表作、関連素描など約150点を制作年順に展示。「シリーズ」成立の軌跡を検証するとともに、香月芸術の多彩な魅力に迫ります。



《散歩》1952年 愛知県美術館



《北へ西へ》1959年 山口県立美術館 *シベリア・シリーズ



《駄々子》1968年 香月泰男美術館



《雪の朝》1974年 香月泰男美術館

観覧料:一般1,000(800)円、大学生・高校生800(600)円、中学生以下無料

* ()内は団体(20名以上)・リピーター割引料金(本展覧会の半券提示で本展2回目は団体割引)

*障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方および一部の介助者は無料(受付でご提示ください)

関連事業

- 美術講座「香月泰男 家族のための創作」
12月18日(土) 午後2時～午後3時30分
講師:上池 仁子(当館学芸員)
会場:講堂
申込み不要、聴講無料、定員50名(先着順)
- 担当学芸員による解説会
日時:12月5日(日)、12月26日(日)、1月16日(日)
各日午後2時～(30分程度)
会場:新潟市美術館 講堂
申込み不要、先着50名

新潟市新津美術館の展覧会
TEL.0250-25-1300

- 第17回新潟教育アート展
2022年1月4日(火)～1月9日(日)
- 秋葉区ゆかりの作家たち
2022年1月22日(土)～3月6日(日)

※新型コロナウイルス感染症対策にご協力お願いいたします。
詳しくは当館ホームページ「新着情報」でご確認ください。

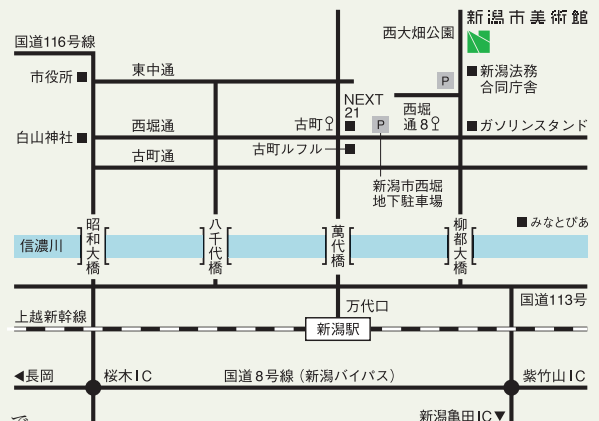
同時開催

- 新潟市美術館コレクション展Ⅱ
美術館で、山歩き
～2022年1月23日(日)
ギャラリートーク
12月11日(土)、1月15日(土) 各日午後2時～
申込み不要、展示室へお越しください。
要当日観覧券
- Lounge Nきままプログラム
みんなでつくる☆クリスマス

交通のご案内

▶バスで(新潟駅万代口バスターミナルから)
[C6八千代橋線] 乗車約16分→バス停「西堀通八番町」
下車→徒歩約5分(最寄りのバス停に停車。)
[B1萬代橋ライン(BRT)など] 乗車約10分→バス停「古町」
下車→徒歩約12分(便数が多い。バス停から美術館まで約860m。)

▶タクシーで
新潟駅万代口から約10分
▶自動車で(無料駐車場46台)
[高速道路] 日本海東北自動車道 新潟亀田ICを降り、柳都大橋経由で約20分
[国道8号線(新潟バイパス)] 紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分
*「新潟市西堀地下駐車場」の当日駐車券提示で、60分無料券を配布。



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9
TEL.025-223-1622 FAX.025-228-3051
URL: <http://www.ncam.jp/> E-MAIL: museum@city.niigata.lg.jp
Facebook: <http://www.facebook.com/ncam.tsunagaru/>